



30周年記念事業 国頭地区文化財行政連絡協議会文化財パネル展開催

H23年展示会の様子

国頭地区文化財行政連絡協議会は、やんばるの文化財はひとつを合言葉に平成3年度に発足した団体で、今年で30周年の節目の年となります。本協議会では、会創立30周年を記念して、これまで開催した文化財パネル展を集約した展示会を開催いたします。やんばるの文化財には、天然記念物や埋蔵文化財等の幅広い文化財が存在します。今回の展示会では、平成17年度から令和元年度まで開催してきたパネル展の内容を各テーマごとに振り返り、本村をはじめ、やんばるの各12市町村の文化財を紹介していきます。特に平成25年度に開催されました「古写真にみるやんばる」では、在りし沖縄の原風景や今では見ることのできない建物等、過去と現在の変化についても楽しみの一つであります。この機会に私たちが住む地域の文化財について関心を持つきっかけになっていただければ幸いです。

開催期間：3月6日（土）～3月21日（日） ※3月8、15日は休館です。

会場：恩納村博物館 2階展示ホール

開館時間：午前9時～午後5時

観覧料：無料

山田小学校の懐かしい写真を展示しています!!



現在、博物館で1953年当時の山田小学校の様子を撮影した写真（複写）を展示しています。写真は米国在住の写真収集家ドン・キューソンさんが発見し、知人である読谷村在住のラブ・オーシュリーさんを通じて、恩納村へ情報提供されたものです。村史編さん係では学校の校舎や運動場、子どもたちの笑顔あふれる14枚の写真から当時の思い出や写真にまつわる情報をお聞きできればと思います。3月末まで展示していますのでお気軽にお立ち寄りください。

お問い合わせ：博物館 村史編さん係 ☎982-5112